

知って備える 防災メモ

第1回



●3月7日(木)から津波警報などの発表が変わります

東北地方太平洋沖地震が発生した平成23年3月11日。気象庁は、地震発生の3分後に津波警報（大津波）を発表しました。

しかし、この地震による津波は、約2万人にも及ぶ死者や行方不明者を出しました。

被害の甚大さを踏まえ、気象庁は津波警報の内容などを検証し、津波警報などの情報文の表現を改めることにしました。

新たな津波警報などの運用開始は3月7日(木)12時の予定です。

▼問い合わせ 室蘭地方気象台防
災業務課（☎0424249）

現在の津波警報の表現

区分	内容	予想される津波の高さ
津波警報 (大津波)	高いところで3m程度以上の津波が予想されますので、厳重に警戒してください。	10m以上
		8m
		6m
		4m
津波警報 (津波)	高いところで2m程度の津波が予想されますので、警戒してください。	3m
		2m
津波 注意報	高いところで0.5m程度の津波が予想されますので、注意してください。	1m
		0.5m

3月7日(木)以降(予定)の津波警報の表現

区分	マグニチュード8超 巨大地震第1報の表現	予想される津波の高さ
大津波 警報	巨大	10m超
		10m (5m超~10m以下)
		5m (3m超~5m以下)
津波警報	高い	3m (1m超~3m以下)
津波 注意報	-	1m (20cm以上1m以下)

◎主な変更内容

◆マグニチュード8を超える巨大地震のときは、正しい地震の規模をすぐには把握できないため、その海域における最大級の津波を想定して、大津波警報を発表します。これにより、津波の高さを小さく予想することを防ぎます。

◆このとき、最初の津波警報では、予想される津波の高さを『巨大』『高い』という言葉で発表して非常事態であることを伝えます。

◆正確な地震の規模が分かったときは予想される津波の高さを5段階で発表します。

人が輝き まちがときめく

仲間たち

Group

健康ダンスさくら会

『健康ダンスさくら会』は、新生町内会員の健康増進のために平成9年に結成されました。現在会員は近隣に住む22人。毎週水曜日の9時50分から11時50分まで若草つどいセンターで活動しています。

歌謡曲や洋楽に合わせてステップを踏む『健康ダンス』は、代表の上田義江さんのオリジナル。ディスコダンスに日本の音楽を取り入れ、より親しみやすく、どの年代でも楽しめるようにと考案しました。「自分の健康を維持することは、家族や周りの人たちのためにも大切なことです。健康ダンスがその役に立てば、とてもうれしいですね」と上田さんは話します。

「会の雰囲気はとても和や



▲音楽に合わせて踊る皆さん

心と体の健康に良いことはどんどん取り入れています

入会13年目の横山光さんは、「もともとダンスが好きでしたし、張り合いがあつてとても楽しいです。少しくらい調子が悪い日も、ここにきて笑って踊れば、また元気になれるんですよ」といきいきとした様子で話してくれました。活動についての問い合わせは上田さん（☎0424249）まで。

知って備える防災メモ・仲間たち